

議会
だより

第2回下條村議会定例会 震災関連の一般質問相次ぐ

会期 6月10日から
6月21日まで

平成23年第2回下條村議会定例会は、6月10日に召集され21日までの12日間の会期で行われました。一般質問や報告1件、人事1件、条例改正1件、国土利用計画の改定1件、辺地計画の変更1件、補正予算2件、請願3件、意見書3件が提出され、審議の結果12件が可決されました。

▼一般質問は七氏より

初日に行われた一般質問は、次のとおりです。

●震災により影響のあった村内企業に対する施策について
宮嶋清伸

●震災への対応と村の危機管理体制について
村松 積

●地域防災計画の見直しについて
小池昌人

●東日本大震災の当村への影響と復興支援策について
金田憲治

●農業用水路の改修について
中原寛治

●防災対策について
宮嶋怡正

●下條村の防災対策について
福嶋利治

●自然エネルギーを使った給湯・発電政策推進について
（一般質問の様子は、議会当日ケーブルテレビで中継放送し、後日録画放送しました。下條村のホームページの中でもご覧いただけます）

●粒良協区桃立地籍での産業廃棄物処分場の計画について
福嶋利治

●住宅の耐震化及びリフォーム等に対する補助制度導入について
宮嶋怡正

●一般質問の様子は、議会当日ケーブルテレビで中継放送し、後日録画放送しました。下條村のホームページの中でもご覧いただけます。

●繰越明許費の報告について
地方自治法施行令第百四十六

●繰越明許費の報告について
地方自治法施行令第百四十六

●繰越明許費の報告について
地方自治法施行令第百四十六

●繰越明許費の報告について
地方自治法施行令第百四十六

●条第二項の規定により、平成二十二年度下條村一般会計及び下條村営水道特別会計の繰越明許費について計算書を報告した。

▼下條村固定資産評価審査委員の選任につきその同意について
村松幹雄氏が六月三十日付で任期満了となることに伴って、議会では再任とすることに同意しました。

●任期は、平成二十三年七月一日から平成二十六年六月三十日までの三年間です。

▼条例の改正
●下條村税条例の一部を改正する条例について
平成二十三年三月十一日の東日本大震災により、資産に損失を受けた場合の損失金額の住民税所得控除の特例措置。また、損壊家屋の住宅借入金等特別控除の特例により税額控除適用とする。今改正は、平成二十四年一月一日時点で東日本大震災により被災された納税義務者が下條村に住民登録されている場合に適用されるもので、改正案が可決されました。

●補正予算
●一般会計（第一号）
一千三百万円増額

●歳入の増額の主なものは地方交付税、コミュニティ助成事業補助金で、歳入の増額の主なものは、地域情報システム整備工事費、防災行政無線改修工事費、鳥獣被害対策連絡協議会貸付金で、総額二十一億一千三百万円となりました。

●介護保険特別会計（第一号）
七百四十六万五千円増額
歳入の増額は、二十二年度繰越金の確定分で、歳入の増額の主なものは国庫負担金償還金、介護給付費交付金償還金、予備費で、総額三億八千五百四十六万五千円となりました。

▼国土利用計画の改定
●下條村国土利用計画（下條村計画）の改定について
本計画は当村における土地利用に関して必要な事項を定め、今後の行政運営の指針とするために、全国計画及び長野県計画とともに策定されました。そこで今回、昨年度作成した下條村総合計画の基本構想に示した五項目を計画目標に掲げ、機能的で快適な土地利用、環境に配慮し自然と調和した公共施設の整備、既設用地の多面的利用などを考慮して改定しました。

▼辺地計画の変更
●親田辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
本年度施工予定の村道二百六十三号線（石仏く加竜）の道路改良工事を、平成二十年度から二十四年度までの五年間の計画へ追加したため、総合整備計画を変更しました。

▼請願
●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書
●三十人規模学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書
●原子力発電行政の見直しを求める意見書

●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書
●三十人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書
●原子力発電行政の見直しを求める意見書

●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書
●三十人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書
●原子力発電行政の見直しを求める意見書

●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書
●三十人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書
●原子力発電行政の見直しを求める意見書

●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書
●三十人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書
●原子力発電行政の見直しを求める意見書

●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書
●三十人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書
●原子力発電行政の見直しを求める意見書

●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書
●三十人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書
●原子力発電行政の見直しを求める意見書

第三回下條村議会臨時会

●七月十四日、第三回臨時会が行われ、農業委員会委員として四名の方が議会推薦されました。（詳細は別頁）



牧嶋友二氏
(小松原)



古田 宣之氏
(阿知原)



職務代理 代田稲男氏
(吉岡)



会長 古田道寛氏
(長原)



村上 和彦氏
(明地原)



塩沢 道雄氏
(山二)



齋藤 俊二氏
(大久保)



前沢 富夫氏
(粒二)



幾島 秀政氏
(休戸)



福澤 利尚氏
(北又)



飯島 一良氏
(北平)



清水 幹夫氏
(中平)

農業委員会地域別担当表

	出身地区	氏名	担当区域	電話番号
◎	阿知原	古田 宣之	阿知原	27-3076
	小松原	牧嶋 友二	小松原	27-3022
	粒二	前沢 富夫	粒一北・粒一南・粒二	27-3167
◎	大久保	齋藤 俊二	粒三・桃立・大久保	27-3193
	山二	塩沢 道雄	中島・山一東・山一西・山二	27-3465
	明地原	村上 和彦	中原・新田・明地原	27-2714
※	中平	清水 幹夫	農協全般	27-3338
	長原	古田 道寛	中平・長原・相田	27-3385
	北平	飯島 一良	原平・西部・北平	27-3417
	北又	福澤 利尚	北又・新中原	27-2617
	休戸	幾島 秀政	休戸・合上	27-2534
◎	合南	幾島 秀夫	合南	27-2495
	上野原	田本 寿夫	上野原・入野・手塚原	27-2774
◎	仁王関	井澤 淳	新井・仁王関	27-2435
	吉岡	代田 稲男	鎮西・菅野・吉岡	27-2639

◎印は議会推せん者、※印は農協推せん者

七月の選挙及び議会と農協推薦により、新しい農業委員が決まりました。委員は農地に関する事を始め、農業振興の対策を進める等、農業に関する全てについて活動をお願いします。任期は平成二十三年七月二十日から三年間です。担当地区は下表のとおりです。お気軽にご相談ください。

なお、会長に古田道寛氏、同職務代理に代田稲男氏が選任されました。

農業委員改選

農業委員会会長に古田道寛氏
会長職務代理に代田稲男氏

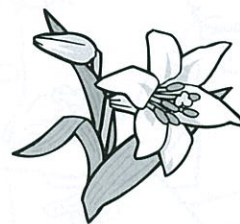
選任される



田本 寿夫氏
(上野原)



幾島 秀夫氏
(合南)



井澤 淳氏
(仁王関)